


こふん
旧市内の古墳は、
ほっさかがわ
特に堀坂川流域の伊勢寺地区、
阪内川流域の松尾・花岡地区に
集中しています♪



【はにわ館冬季企画展「松阪の発掘史を振り返る 中部平成台の発掘調査」】

今回は、今月 4 日（土）から来月 20 日（月・祝）まで、“はにわ館” 第 2 展示室で開催する冬季企画展「松阪の発掘史を振り返る 中部平成台の発掘調査」をご紹介します。

今年は、昭和 62（1987）年から約 2 年間にわたり行われた中部平成台の発掘調査から、30 年になります。昭和の終わりから平成の初めにかけて、交通網の整備が進み、^{※1} 松阪市内でも宅地開発が多数計画されました。そのような中で、松阪市岡本町、藤之木町、丹生寺町にまたがる丘陵（現在の平成町）で当時市内最大の住宅団地造成が計画され、それに伴って古墳 26 基、遺跡 2 か所の大規模な発掘調査が実施されました。この中部平成台の発掘調査では、縄文時代、弥生時代の住居跡や、当時未確認であった古墳などが発見されました。また、常光坊谷 4 号墳からはほぼ完全な形に復元できた人物などの形象埴輪 10 点^{※2} が出土するなど、大きな成果が得られたのです。

今回の企画展では、見つかった遺物や調査時の写真などから、中部平成台の発掘調査を振り返ります。たくさんのご来館をお待ちしております！（担当）

※1 長年待ち望まれていた伊勢自動車道の久居インターチェンジから勢和多気インターチェンジまでの開通が、平成 2（1990）年度に実現しました。これに関連して、県道等の交通網の整備が松阪市でも進められました。
 ※2 人物 5 点（男子 2 点・巫女 3 点）、馬 2 点、鶏 2 点（雌雄各 1 点）、家 1 点。



かわらおもて いせき やよい
川原表 B 遺跡出土の弥生土器



じょうこぼだに ふん
常光坊谷 2 号墳出土のガラス玉

【やはり冬は寒い……】

この辺りの平地は雪が降り積もり、一面真っ白になることはあまりない。3 年前の 2 月、南岸低気圧の通過に伴い、かなりの降雪があったのが記憶に新しい。鈴の森公園が雪に静まる景色はなかなか味わい深いもので、降り続く様子もよいが、晴天となり辺りが白く輝く様子は印象的である。だが、不慣れな雪は道路や鉄道にかなりの影響を残す。



ときは如月、一説にはこの月は冷え込みが厳しく、寒くて重ね着をするから「衣更着」という。先月の寒波は骨身にこたえ、たくさん着こんで過ごした。「冬は、いかなる所にも住まる」(『徒然草』第 55 段) のかそうでないのか、大昔の人たちはどんな感覚だったのか。寒いのは今も昔も大して違いはないだろうに、暑さや寒さに耐える力は昔の人のほうがあったように思える。

2 月の“はにわ館”では、常設展とともに冬季企画展「中部平成台の発掘調査」を開催します。市民ギャラリーでは子どもたちの絵、いけ花、陶芸、書などの展覧や市内公民館で活動されている皆さんの作品発表会「公民館まつり」が催されます。ぜひご覧下さい。（所長）



文化財センター はにわ館 & ギャラリー 2 月の催し物予定

2 月の休館日は 6 日（月）、13 日（月）、20 日（月）、27 日（月）です。
 開館時間は 9:00～17:00 です。



バーコード読み取り
(文化財センター情報)

【はにわ館】 入館料 100 円 (18 歳以下無料) * 入館は 16:30 まで

第 1 展示室	■常設展「宝塚古墳の謎」	
第 2 展示室	■企画展「松阪の発掘史を振り返る 中部平成台の発掘調査」	2/4 (土) ~ 3/20 (月・祝)
第 2 展示室	■展示説明会「松阪の発掘史を振り返る 中部平成台の発掘調査」	2/4 (土) * 13:30 ~ 14:30

【ギャラリー】 入場無料 * 最終日は 16:00 まで

第 1G	■子供の詩と絵公募展 天地の恵み会	2/1 (水) ~ 5 (日) ~ 16:00
第 3G	■AYUKA 展	2/3 (金) ~ 5 (日)
第 2G	■陶壇の会 作陶展	2/5 (日) ~ 12 (日) 10:00 ~ * 最終日は 15:00 まで
第 1・2・3G	■公民館まつり 作品展示会	2/17 (金) ~ 19 (日) ~ 16:00
第 1G	■“花にいやされて” ~ 華道家元池坊松阪橋会グループ花展 ~	2/25 (土) ~ 26 (日) 10:00 ~ * 最終日は 15:30 まで